☆★「18歳を市民に」全国高校生活指導研究協議会★☆

★日時:2018年 **12** 月**1**日(±)13:00 頁付~ **2** 日(B)12:10

★会場:東京セントラルユースホステル 会議室

(JR総武線飯田橋駅徒歩3分 地下鉄B2b出ロビル直結) 高生研会員・学生:無料 ー般:500円

| | 9:00 ~ 10:40 | 10:50~ | 12 :10 | 13 | :15 | :20 ~ | 15:50 | 16:00 ~ | 19:00 | | 19:30~ |
|--------|-----------------------------|---------------------|-----------|-----------------------|-----|--|-------|-------------|-------|------|------------|
| 1 ± | 0.00 | 10.00 | | 受付 | 開会 | 竹原幸太氏 講演 「学校における修復的 司法·実践に学ぶ」 150 | | 実践 (| 分析 | 片付移動 | 懇親会 |
| 2 | 基調 癸題 草稿検討 100 | 名古屋大会 構想検討 80 | 終了 | チー7会議 ~14:30 90 | | | | | | | |

1日(土)13:20 講演(150分)

「学校における修復的司法・実践に学ぶー処分ではなく人間関係の修復を目指す問題行動への対応―」 竹原幸太(東北公益文科大学)

ゼロトレや学校スタンダードが席捲している中でのオルタナティブな指導法、シティズンシップ教育を実践課題としてきた「高生研」に、修復的正義や実践をテーマにされている若き研究者をお招きしました。「個々を尊重しながら社会包摂的な価値観を習得させ、市民性を育むために、『問題』を単なる違反ではなく『関係性の侵害』と捉え、生徒との対話を通じて、関係性を編み直していく実践」について、学びあおうという企画です。

1日(±)16:00 実践分析(180分)

「他者との関わりで自分が変わる」 小林孝臣(正則高校)

持ち上がり3年間のHRで、自閉症のTが他の生徒たちとかかわる中で、HRの生徒が共に成長していく物語。様々な特性を持った特別な教育ニーズのある子どもたちがいわゆる「普通学級」と呼ばれる枠組みの中に存在することで、「普通」と呼ばれるものを問い返しつつ、相互の学びに開いていく実践。「普通」の高校教育の現場で、多様な個性をもった人々が共生する社会の構築を目指すインクルーシブ教育の可能性を指し示している。

全国大会でも参加者最多の注目実践です!

◆ユース宿泊 1 泊 3700 円 朝食 700 円 ◆参加費:高生研会員&学生=無料一般=500 円 ★宿泊での参加お申し込みは「宿泊と朝食」の要・不要(11/11 締切)、懇親会の参加・不参加を明記の上、下記 ↓ またはお近くの高生研チーフ(役員)までお願いします。

参加申し込み tsukato@vc.tnc.ne.jp (全国高校生活指導研究協議会 事務局:塚本)まで